

コンソーシアム研究グループ活動記録

日 時： 2005年8月30日(水) 10:00～17:00

場 所： 立教大学(池袋)

参加者： 小野(東邦大学)、坂下(法政大学)、伊藤(立教大学)

内 容：

1 調査報告

前回のグループ研究において検討し、今回までに各自の意見をまとめてくるようになっていた以下の事項について、各自が資料をもとに報告を行なった。

コンソーシアム成功の秘訣(不可欠な要素)の具体的な項目の列挙

コンソーシアムの今後の行方(3つの視点から)

a. 変化の視点

b. 新たなコンソーシアムの可能性

c. 人的資源の観点

2 協議事項

上記1の各自の調査報告をもとに、協議検討を行なった。

コンソーシアム成功の秘訣(不可欠な要素)については、これまで調査してきた国内外のコンソーシアムの事例等と照合し、検討を行った。結果、事務局および人的資源が保証されていること、コンソーシアムの目指す目的が明確であること、財政的な安定性があること等の項目を抽出した。

コンソーシアムの今後について、当研究グループで新しい知見を提案できないかを念頭に、変化の視点、新たコンソーシアムの可能性について討議した。まずは、目的別のコンソーシアムの類型を再確認したうえで、わが国では行なわれていない人的資源に着目をした。人的資源(人材交流・育成など)のコンソーシアムの可能性について検討・協議を行なった。

以上